

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 17 年 6 月 2 日 (2005.6.2)

【公開番号】特開 2003-234040 (P2003-234040A)
 【公開日】平成 15 年 8 月 22 日 (2003.8.22)
 【出願番号】特願 2002-30989 (P2002-30989)
 【国際特許分類第 7 版】

H 0 1 H 13/06

H 0 1 H 13/52

【F I】

H 0 1 H 13/06 Z

H 0 1 H 13/52 F

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 8 月 18 日 (2004.8.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

一方が開口した箱状の収容部を有する樹脂製ハウジングと、前記ハウジングの底部に埋設され一端が前記収容部に突出して固定接点を形成する金属端子材と、前記金属端子材の他端に接続し面実装可能に前記ハウジングの外部に導出された外部端子と、前記収容部に固定接点と対向して配置された可動接点とを備え、前記固定接点の下面とハウジングの底面とに連通する孔を設けると共に、前記開口の周縁を平坦状に形成し、その全周を気密シートで封止したことを特徴とする押釦スイッチ。

【請求項 2】

前記気密シートを粘着材付き耐熱シートで形成したことを特徴とする前記請求項 1 に記載の押釦スイッチ。

【請求項 3】

前記粘着材付き耐熱シートをフッ素樹脂で形成したことを特徴とする前記請求項 2 に記載の押釦スイッチ。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 2 6

【補正方法】削除

【補正の内容】